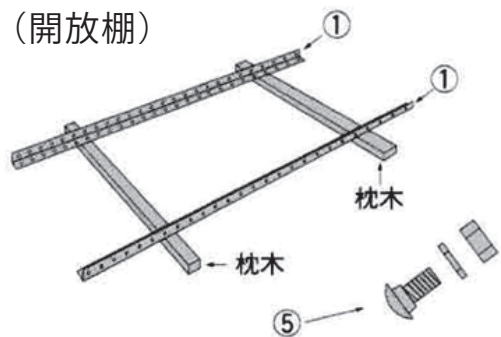
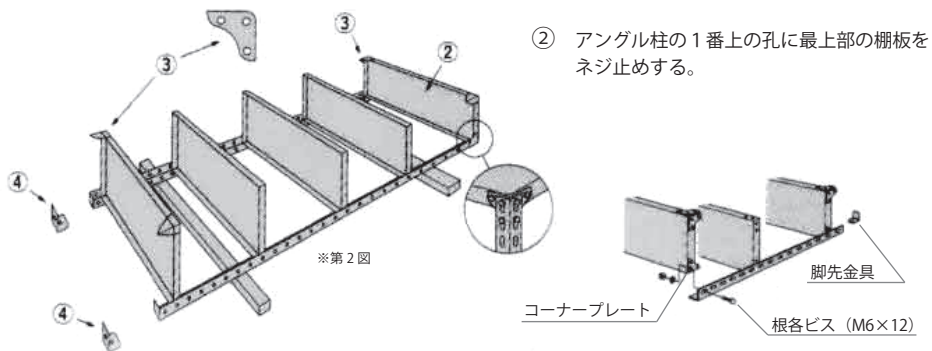


軽量ラック組立説明図

(開放棚)



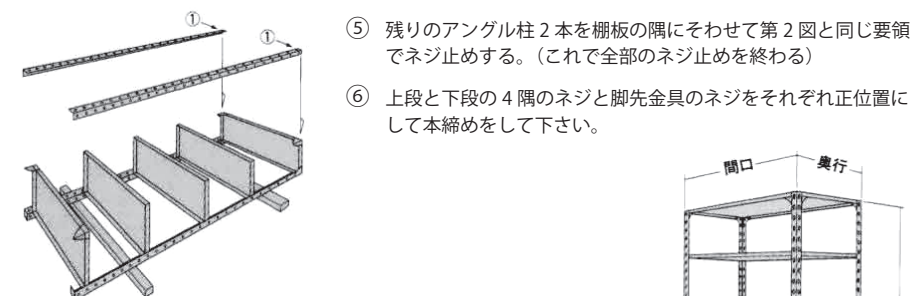
- ① 棚を組立てやすくするために、枕木の上にアングル柱を横にして、組立を始めます。
(枕木を使用することによって、ネジを入れやすくなります)



- ② アングル柱の1番上の孔に最上部の棚板をネジ止めする。

- ③ アングル柱の最下段の下から2つ目の孔に棚板をネジ止めする。その時、コーナープレートを棚板の4隅に使用することに依り、棚の揺れ止めが出来ると共に角度が正確に出ます。コーナープレートの使用箇所は、最上段の棚板の4隅と、下の棚板の4隅に使用し、取り付けは、棚板と支柱の間にはさみ込んで、ボルト・ナットで締め付けます。

- ④ アングル柱の1番下の孔に脚先金具をネジ止めする。その時脚先金具は柱の正面にそわせて、脚先金具と柱をネジ止めする。

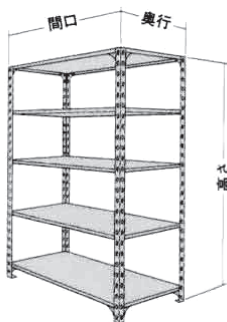


- ⑤ 残りのアングル柱2本を棚板の隅にそわせて第2図と同じ要領でネジ止めする。(これで全部のネジ止めを終わる)

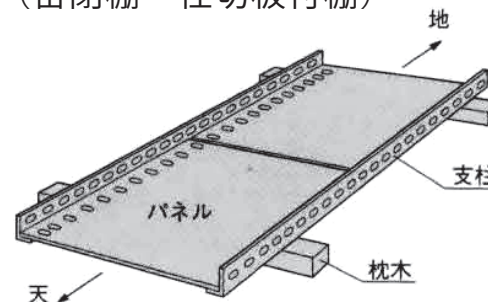
- ⑥ 上段と下段の4隅のネジと脚先金具のネジをそれぞれ正位置にして本締めをして下さい。

- ⑦ 横に寝かせてあった棚を起こして、柱の垂直、及び棚板の水平を出しながら、コーナープレート及び棚板に取付けたネジをスパナーで強く締め付ける。

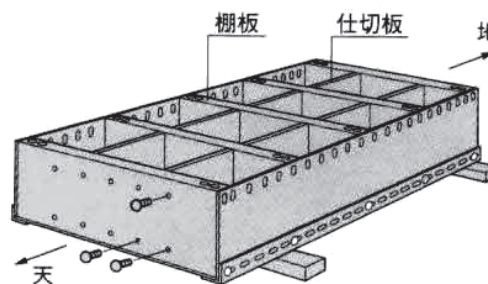
組立完成



(密閉棚・仕切板付棚)

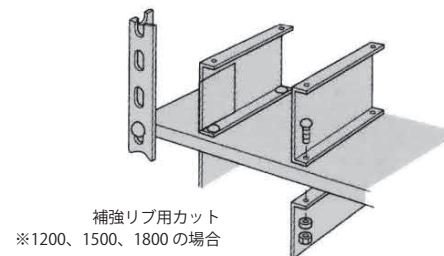


- ① まずは支柱を並べて下さい。下からビスが差し込みやすいように枕木などを敷いてください。背板は上下2つ割り、または上中下3つ割になっています。また、高さも2100以上は側板も2割になります。



- ② 支柱に棚板を仮止めします。最上段(天板)は支柱端と同一面に、最下段は下から2つ目の孔にセットしてください。最上段は支柱長孔の上側に、ビスがくるように調整して締め付けて下さい。

- ③ 仕切板をセットしながら支柱に棚板を仮止めします。最上段(天板)は支柱端と同一面に、最下段は下から2つ目の孔にセットして下さい。なお、棚板は仕切り用の孔が天地一直線に並ぶように方向を揃えて下さい。

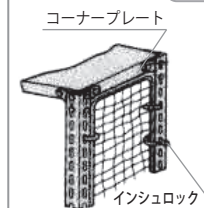


補強リブ用カット
※1200、1500、1800の場合

- ④ 仕切板をセットします。仕切板で棚板を挟み込み、天側から根角ビスで固定します。その際、仕切られた間口寸法が均等になるように仕切板の方向を揃えてください。

- ⑤ 側板と残りの支柱を取付けます。側板を天地の方向にセットして下さい。その際、最上段と最下段の正面4ヶ所にコーナープレートを取付けます。また、支柱底部にベースプレートを被せるように取付けます。

オプション

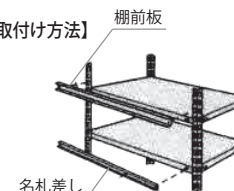


【金網の取付け方法】

棚を組み立ててから金網を取付けます。金網は付属のインシュロックを利用して支柱に固定します。
(1面につき10ヶ所)

【棚前板及び名札差し取付け方法】

棚前板は棚板より1つ上の支柱孔に取付けて下さい。名札差しは棚板前面の孔に取付けて下さい。



組立完成

組立使用の前には、商品に添付の取扱説明書が有る場合は必ずお読みいただき正しくご使用ください。